

学会レポート

私は2010年12月7日（火）～10日（金）に開催されました分子生物学会・生化学会合同大会に参加しました。本大会では口頭発表とポスター発表の両方に参加させて頂き、有益なご意見を多数いただくことができました。

口頭発表での討論では、2度目の学会発表ということでまだ緊張していた為か、予想していた質問に上手く答えることができませんでした。ポスター発表においても、私と同じくメラニン化について研究している方から、「この実験はやりましたか？」と聞かれた実験をほとんど行っていなく、自身の実験量の少なさ、考えの甘さを身にしみて感じました。今回の学会は、日頃の研究室内の研究報告会やセミナーでのトレーニングの成果を出し切れないうまま終了し、とても悔しい思いをした学会となりました。

今回の学会発表を通して、自身の発表能力が未熟であること、知識が不足していることを痛感しましたが、逆に自身を更に磨くきっかけになったことから、このような機会を与えて頂いたことに深く感謝致します。

M1 熊田 幸平

私は、第33回日本分子生物学会年会・第83回日本生化学会大会合同大会に参加させて頂きました。ポスターによる発表をしましたが、ポスターの作製は初めてであり苦勞もただけあって、出来上がったものを手に取ると嬉しい気持ちになりました。学会自体はとても規模の大きな学会であり、普段研究室にいとあまり感じることをできない、世の中の研究者の多さというものを実感することができ、研究室に戻ったらまたさらに研究を頑張ろうと思うことができました。

また、今回は学会会場が神戸であり、有名なルミナリエの時期と重なっていたり、神戸牛を食べることができたりと神戸の街を堪能することもできてとても良かったです。

このような機会を与えて頂いたことに心より感謝致します。

M1 白田陽一

第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会合同大会に参加し、ポスター発表を行いました。他の M1 とは異なり、今回が初めての学会参加でした。前回参加を見送った理由が、発表に値する結果が得られていなかったことであったため、今回参加できたことは感慨深いものがありました。残念ながら、私の研究について話を交わす機会はなかったのですが、類似した研究をしている方のお話を聞くことで、刺激を受け、興味の幅を広げることが出来ました。もし次の機会があれば、私自身の研究についても研究室外の方と議論してみたい、というのが課題です。この度はこのような機会を与えてくださり、ありがとうございました。

M1 沼尾恵利子

第 33 回 日本分子生物学会年会・第 83 回 日本生化学会大会 合同大会に参加し、ポスター発表を行ってきました。初めてのポスター発表で緊張しましたが、私の研究に興味を持ち話を聞きにきてくださった方もいて、非常に嬉しく思いました。ディスカッションを通して、いただいたアドバイスなどを参考にしながら、更に研究を進めていきたいと考えています。また、4 日間の学会期間中は多くの興味深いお話を聞くことができ、大変刺激を受けました。このような機会をいただきまして、ありがとうございました。

M1 小澤奈緒

私は 12 月 7 日から 10 日までに開催された BMB2010（第 33 回日本分子生物学会年会・第 83 回日本生化学会大会 合同大会）に参加しました。合同大会という事もあり、大勢の方が参加していました。学会発表は初めてで、資料作りから四苦八苦し、発表ではとても緊張しました。発表の中で、他大学の方とのディスカッションや質疑応答で、貴重な意見を頂く事もあり、自分の勉強不足を痛感すると同時に、研究に対する視野が広がりました。このような大きな学会で自分の研究成果の発表ができて、自分は恵まれた環境にいる事を実感しました。これからも勉学、実験に励み、結果を出せるよう努力していきます。今回、学会発表という機会を与えていただき感謝いたします。ありがとうございました。

B4 若林 康介